

ジャックと豆の木

大分大学教育学部附属幼稚園（文責／園長 石川照代）



「保護者アンケート」のお願い!

本日、学校評価のための「保護者アンケート」をお配りしました。

公教育の場である学校や幼稚園が、自らのあり方をきちんと評価し、また評価され、その結果を謙虚に受け止めて改革・改善をしていくのは当然のことです。これは学校教育法等に定められた義務でもあります。

附属幼稚園は、その存在意義を問われている今こそ、園のあり方を見つめ直し、積極果敢に改革を進めていく必要があります。「学校評価」は、そのために行うものであり、今回の「保護者アンケート」はそのための貴重な資料であるという目的を確認したいと思います。ですから、忌憚のない正直なところでご回答を頂きたいと思えます。ただ、本来アンケートは無記名がふさわしいのですが、附属幼稚園の存続を目指し、共に手を携えて進むべき同志であるという認識のもと、また、事後検討や共通理解が可能となるように、できるだけ「記名」での提出をお願いします。

なお、回答に際しましては、ホームページからの情報等にも目を通して頂き、園経営の全体像を把握された上でご回答下さい。宜しくお願い致します。

○【その他】の欄は、簡潔にご記入下さい。また、何か必ず書かねばならないというわけではありません。○12月8日（金）までに、お配りした時の封筒に入れて担任にお出し下さい。宜しくお願いします。



けん玉のススメ (その1)

お待たせしました！けん玉について語らせて頂きます！けん玉は、「けん玉道」とか「スポーツけん玉」などと呼ばれています。剣道や柔道のように「礼儀」を重んじることや、1対1で対戦する試合のルールがあり、年齢や階級別の全国大会まで組織されていることに由来します。つまり歴史と真剣勝負のスポーツであり、「心・技・体」が揃っていないと勝てないという点では、他のスポーツと何ら変わらぬ難しさや奥深さがあります。

とは言え、子どもたちがするけん玉ですから、初めからルールや試合形式を教えるのは好ましくありません。あくまで、遊びとして楽しく取り組ませたいところです。

お薦めの遊びは「手のせわざをつくろう」です。剣か玉のどちらかを、どんな持ち方でもいいので、もう片方に手で載せて離し、ゆっくり3秒静止できれば、「技」成功です。もし誰も考えつかないところに3秒載せられれば、「新しい技＝○○ちゃんスペシャル」の発明です。有名なのは、玉に剣を灯台のように手で載せて、静止させる「手のせ灯台」です。これは耐久レースが面白いです。体の軸がしっかりしていることと、集中力が大事。大人でも、集中を欠くとすぐに落ちます。親子なら、大人は目をつぶると良い勝負ができます。年長さんで、5秒ほど続く子どももいました。小学生だと1分以上できたり、載せたまま片足立ちやその場で一回転したり、小さくジャンプができる子もいます。(つづく)



秋・園庭・紅葉狩り！先日、耶馬溪へ紅葉を見に行きました。園庭には、多種多様な木が植えられています。子どもたちも、実際に多種多様な紅葉の植

園庭開放で「紅葉狩り」はいかが？